



例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 田中 健志
幹事 金本 善行

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ Building Communities Bridging Continents

「地域を育み、大陸をつなぐ」

本年度会長テーマ

「ロータリーを楽しもう」

「会員増強及び拡大月間」「平和月間」

2010年8月5日 第1969回例会

◆ 会長時間 ◆

田中会長



本日の主なテーマは4つあります。

今月は「平和月間」です。今日は刀禰会員から平和に困った卓話をいただきます。戦争時の体験をお持ちの方から、

直接お話をお聞きする機会が年々少なくなっている現在、大変意義のある時間になると思います。刀禰さん、後ほどよろしくをお願いします。

次に、鈴峯学園インターアクトクラブの坂本さんと坂根さん、ようこそ例会にお越しくださいました。本日はインターアクトクラブへ広島西ロータリークラブからの育成費上期分をお渡しいたします。インターアクトクラブ員全員が地域社会奉仕を通じて、より成長されることを心から望んでいます。

三つめです。本年度青少年交換留学生の山下礼さんこんにちは。これからの1年間、健康に留意されカナダでの勉学・親善に頑張ってください。一年後、大きく成長したあなたに会えることを楽しみにしています。

最後になりましたが、本日は前田ガバナー公式訪問の2週間前で、グループ7のガバナー補佐の

訪問日です。とは言え、当クラブの安部会員がガバナー補佐ですので私自身緊張感に欠けている面があるとは思いますが、ご指導の程よろしく願いいたします。

☒ 8月19日ガバナー公式訪問のため、グループ7安部ガバナー補佐が出席されました。



☒ 鈴峯学園インターアクトクラブへ上期育成費を伝達



● 会務報告

金本幹事

※合同事務局が8月13日～8月16日の期間、お盆休みとなります。

※次週12日の例会は休会となっておりますので、お間違えのないようお願いします。次回19日の例会はガバナー公式訪問となっておりますので、多数のご出席をお願いいたします。

※例会終了後、4階「カメリア」において公式訪問前クラブ協議会及び理事会を開催いたしますので、メンバーは出席願います。

※ロータリーレートが8月1日より88円（現行92円）に変更になります。

※BOXに在広RC合本名簿を入れておりますので、お持ち帰りください。

● 委員会報告

出席報告 新原委員

本日（8月5日・木曜日）

会員数 85名 出席者 74名

欠席者 11名 ご来客 1名

ご来賓 0名 ゲスト 4名

計 79名

前々回（7月22日・木曜日）

出席率 100%



※国際交流委員会

カウンセラー 堀江会員

青少年交換派遣学生

山下礼さん出発報告



こんにちは
今年度派遣学生の山下礼です。
私はカナダの5050地区バンクーバーの方へ行かせていただ

けることになりました。

私は留学するのがずっと夢で、高校に入ったら留学したいなと思っていたけれど、お金のことがあるので難しいだろうなとあきらめていました。そんな時にロータリーで留学のプログラムがあると聞き応募しました。

まさか本当に自分が1年も留学できることになるなんて思ってもいなくて、びっくりしました。そして、ロータリークラブの皆さんを始め、家族や学校の先生たくさんの人に感謝しています。私は、私が留学できることは、決して自分一人

の力ではないということを忘れません。

私は、広島に生まれ育ってきたので、向こうで平和についてうまく伝えていけたらなと思います。それがやはり、広島に生まれた人の役目だと思うからです。

最後に、ごく普通の家庭に生まれた私に、1年間の留学をできる機会を与えて下さったロータリークラブに本当に感謝しています。

感謝の気持ちを忘れず、向こうで過ごしていきたいと思います。

ありがとうございました。

※親睦活動委員会 垂井委員長

平成22年8月21日、マツダスタジアム・パーティーベランダ（レフトバルコニー席の下）でカーブ観戦家族会を開催します。

募集〆切は8月12日迄です。

皆様のご応募お待ちしております。

※新世代・インターアクト委員会 中岡委員長

鈴峯学園インターアクトクラブ活動報告



高校3年 坂本奈穂さん・坂根那月さん

こんにちは、私たちは、鈴峯学園インターアクトクラブの部員です。今日は活動費を授与していただきありがとうございました。

ここで私たちのインターアクトクラブが日頃どのような活動をしているかを紹介させていただきます。

定期的に行っているものには、次のようなものがあります。

1. 特別養護老人ホーム「千歳園」の訪問
ここでは、お年よりのみなさんのお話し相手になっています。
2. 使用済み切手集め
ある程度集まった段階で、ワールドフレンドシップセンターというところへ送ります。これは、発展途上国の子どもたちの予防接種代などに使う費用の一部となっています。

3. 献血のお手伝い

年に1回学校で行っています。今年は、11月に行く予定です。学校の生徒全体に呼びかけて、協力してもらっています。

4. あしなが募金運動への協力

年2回、春と秋に行われています。私たちはそごう前やアルパーク前で募金活動の協力をしています。

5. 広島市社会福祉協議会の行事への参加

広島市の社会福祉協議会で、紹介して下さるボランティア活動に参加するものです。この夏もたくさんのインターアクターが参加します。

6. バングラデシュのスズガミネ校維持のための募金活動

スズガミネ校は、2000年に本校がバングラデシュに作ったプレ・スクールで、小学校入学前の子どもたちに「読み、書き、計算」を教えています。この学校を維持するためには、年間5万円かかります。そこで、学校の生徒全体に呼びかけて、デポジットになっている自動販売機の紙コップを寄付してもらい、それを換金しています。

その他、毎週金曜日の例会で、私たちにどのようなことができるのかを話しあいながら、活動計画を立てています。

今年は8月28日と29日に行われる予定の24時間テレビにも参加します。

これらが、私たちインターアクトクラブの主な活動です。このような活動を通じて、私たちは、さまざまなことを学びました。人への思いやりや感謝の心など、日ごろはあまり気づかなかったようなこともいろいろあります。

さて、これらの活動ができるのは、1972年の創立以来広島西ロータリークラブのみなさまのご支援のおかげです。スキーや韓国研修、指導者講習会、地区大会など多くの行事にも参加させていただき大変感謝しています。今後とも、私たち鈴峯学園インターアクトクラブへのご支援を、よろしく願いいたします。本日は、どうもありがとうございました。

※40周年記念誌広報委員会 三浦委員長

記念誌が出来上がりました。受付に置いてありますので、お帰りの際お持ち帰り下さい。

●スマイルボックス SAA 尾形委員

☺井原君 (自主申告)

本日、ボックスに「ハワイアの夕べ」御案内が入っておりますが、井原君ら4人の医師からなる「トロピカルアイランダーズ」は結成20周年を迎えました。

「全員が前期高齢者となり、お互いボケ合戦をしておりますが、なんとか5回目の「ハワイアの夕べ」を9月16日に開く準備ができました。是非来てみて下さい」とのことです。盛会を願っております。(トリプル)

☺三島君

7月31日付け中国新聞によりますと、ふりかけなど製造・販売の三島食品は、具材が柔らかいタイプのふりかけの販売を強化するため、8月1日から「まぜまぜごはん」シリーズとして3種類のまぜご飯のもとを発売されました。20～30代の女性を主なターゲットとし、カラフルなデザインで全国のスーパーで扱い、初年度2億3,400万円の売り上げを目指しております。目標達成を期待しております。

7月28日付け中国新聞によりますと、広島県と広島商工会議所は中国からの観光客誘致に乗り出し、広島県人会まである大連に照準を合わせています。三島食品など進出企業のネットワークも生かしたい、としておりますので、異郷の地での奉仕、ひとつよろしく願います。

☺夜間例会&会員懇親会(7月29日)関係

先週「うお久」での会員懇親会で、四斗樽の美酒を振る舞われた田中健志会長、梶川博副会長、金本善行幹事、小橋敏幸副幹事をスマイルボックスにお招きします。場を盛り上げてくださった新入会員の浜田広君、松岡輝明君、河本剛君の皆さんもボックスにご案内します。

また、この懇親会を楽しく、立派に運営された日域昭三理事、親睦活動委員会の垂井俊郎委員長ほか委員全員、会場設営に携わった木本弘三SAA委員長ほか委員全員のご出宝もお願いいたします。

☺松岡(輝)君、沖君 (自主申告)

本日は私たちの誕生日です。皆さんに祝っていただき有難く、出宝させていただきます。

☺木本君

今日8月5日は「タクシーの日」です。(有)吉島タクシーさんのますますのご発展を祈念いたします。

☺ 全 員

あす8月6日は被爆65年目の「ヒロシマ原爆記念日」です。8月はわがクラブの「平和月間」でもあり、犠牲者のご冥福を祈り、核兵器のない世界の実現を願って全員出宝をお願いいたします。

● スマンボックス

☐先週の夜間例会において、名前を間違えて紹介された垂井俊郎君、浜田広君、そして私、沖清も「すまんボックス」に出宝いたします。

■ 卓 話



ポプラは語り継ぐ “8月6日前後の記録”

刀 禰 明 会 員

今年も8月6日がやってくる。あの日から65年という年月が過ぎ忘れたい、と思いう気持ちの中でなぜ悲惨な光景が、一部始終そのままに頭の中に残っているのだろうか。

年々時が過ぎていくにつれ当時の惨状を語る人達も少なくなり、時と共に風化してゆく現状はいたし方ないにしても、せめて広島で体験した我々は次世代までも語り継ぐ責任があるのではないかと思います。特に私にとっては、原爆投下の日が1日違っていたら、この世に生かされていなかったであろう当時の状況から、特にその感を深く感じています。

私のあの日を語るには原点であります広島県立第二中学校（現在、観音高校）の歴史を知って載きたいと思います。

本日の演題のポプラは語り継ぐの題名は、母校の運動場周囲のポプラ並木から名付けさせていただいたものです。

“第二中学校DVDによる説明(10分)”

死を覚悟しながら一日一日を必死に生きた人たち、食糧難で空腹が当たり前の毎日だった状況を現代の若者はどこまで理解しどの様に感じているのだろうか、戦局が厳しくなった。

原爆投下前にタイムスリップし当時の社会状況がどのような環境であったかを知って貰うために、聞いていただきたい。

“同期の桜（台詞のみ）”

“戦友（とも）よ安らかに”（9分）

“あゝ紅の血は燃ゆる” “学徒動員の歌”

戦時下の学徒は“あゝ紅の血は燃ゆる”の歌詞にあるように勉学は二の次に軍需工場での生産作業に一、二年生は出征兵士の留守家庭の畑作業や建物跡開の作業に従事していた。昭和1桁生れの宿命と云える状況……………。

そうした環境下で、8月6日の原爆投下で一瞬のうちに罪のない尊い命を奪った原爆の残酷さを語りたくなかった私達でしたが、還暦という人生の節目を迎えそれぞれの自分史を回想するにつれ「あの日」を記録にとどめることとし「ポプラは語り継ぐ」を編集約120名の方々に寄稿いただきました。

「ポプラは語り継ぐ」記事紹介

8月1日の中国新聞「天風録」の記事によると、7月31日西区の己斐小学校に慰霊のモニュメントが除幕されたとの記事がある。「あの日」おびただしい数の被爆者が焼けただれた姿で逃れてきた。たどりついた学校で母の名を呼びながら息を引き取っていった中学や女学校の生徒たち…、校庭には幾筋もの溝が堀られ、亡きがらを茶毘に付す煙が何日も続いた。この光景は当時市中の学校の運動場で数多く見られた風景である。

“なぐさめの云葉しらねばただ泣かむ

汝がおもかげといさおしのびで”

—広島二中の慰霊碑より—

私も明日6日原爆慰霊式並びに平和記念式に広島市から案内状戴いております。

原爆で被爆し死没された方々の精霊を永遠にお慰めすると共に世界恒久平和の実現を祈念する日を送りたいと思っております。

米国は核兵器のない世界に向けて具体的な措置を取る、米国は核兵器を使用した唯一の核保有国として行動する道義的な責任がある。

昨年4月時代を切り開くスピーチが発せられた。オバマ大統領のプラハでの演説である。それを受けて今年には国連パン事務総長始め米国、英国、フランスの諸国の初参加も予定されている。日本も唯一の被爆国として核廃絶に積極的な貢献を期待したいと思う。

● クラブ行事&卓話予告

日時	テ	マ
8/21(土)	家族会	(マツダスタジアム野球観戦)
8/26(木)	強調プログラム	(会員組織部門)